

天敵を利用した施設ホオズキの主要害虫防除

農業研究部・花きグループ

1. 研究の背景

環境保全や農産物に対する安全性の確保といった社会的要求を背景に化学的合成農薬の削減が求められている。特に花き類では有効な天敵、非化学的合成農薬が少ない。このため、ホオズキの主要害虫の防除に効果が期待されるスワルスキーカブリダニについて防除効果を明らかにした。

2. 研究成果の内容・普及のポイント

スワルスキーカブリダニを放飼することで、ホコリダニ類等主要害虫の防除に効果あり！

ホコリダニ類による被害
(芯止まり)



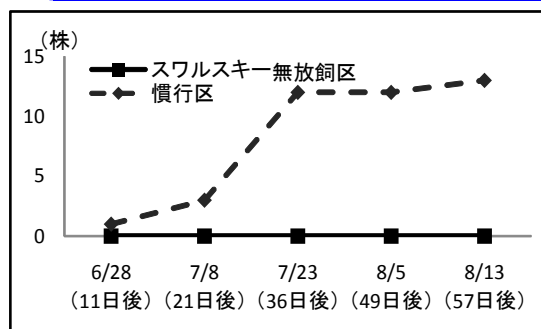
スワルスキーカブリダニ



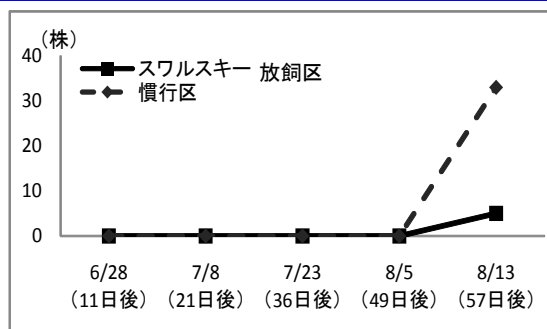
ホコリダニ類の被害により生育不良
(スワルスキーカブリダニ無放飼)

ホコリダニ類の被害は無く健全な株
(スワルスキーカブリダニ放飼)

ホコリダニ類、コナジラミ類にも防除効果がある！



ホコリダニ類による被害株の推移



コナジラミ類によるすす病被害株数の推移

3. 期待される効果

ホオズキの生育初期にスワルスキーカブリダニを放飼するため、主要害虫の発生初期を捉えた防除ができ、高い防除効果が可能となる。この結果、ホオズキの品質が向上する。

4. 担当機関連絡先

農業研究部・花きグループ 住所：別府市大字鶴見710-1 TEL：0977-66-4706